



2003年 漁業センサス
海面漁業調査

漁業従事者世帯調査票

指定統計第67号
漁業センサス
農林水産省

様式調第3号

平成15年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収など）に使用することはありません。

〔指標欄〕	大海区名						
	大海区	都府県(支庁)	市区町村	漁業地区	基本調査区	客体連番 番号	世帯区分
名称						調査員 記入欄	
番号							

普通世帯	準世帯
8	9

← (該当番号を記入します。)

世帯主の氏名

記入上の留意事項

- 調査票には、調査客体の皆様に記入していただく箇所と、調査員が皆様から聞き取って記入する箇所があります。
皆様に記入していただく箇所は、**2ページの赤枠**で囲まれた部分です。
記入に当たっては、「漁業従事者世帯の皆様へ」の記入の仕方及び調査票に書かれている注意事項をよく読んで記入されるようお願いします。
残りの箇所については、調査員が後日お伺いして聞き取りますので、それまで調査票の保管をお願いします。
- 調査票の内容については、本年（平成15年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。なお、過去1年間という場合は、平成14年11月1日から平成15年10月31日までを指します。
- 調査票への記入には、**シャープペンシル**か**鉛筆**を使用してください。
- 数字は算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

次回、お伺いしますのは 月 日 ですので、それまでに該当箇所の記入をお願いします。

なお、記入に当たって分からない点がありましたら、調査員におたずねください。

調査員氏名	
電話番号	

赤枠内は経営体を代表する方が鉛筆で記入してください。

1 満15歳以上の世帯員の就業状況(過去1年間(平成14年11月~15年10月))について記入してください。

「世帯の経済的中心者」とは、あなたの家や生計を支えている人をいいます。したがって、世帯の戸籍筆頭者や漁業従事者の中の中心的な働き手であるとは限りません。

「共同経営」とは、二人以上(法人を含めます。)が漁船、漁網等の主要な生産手段を共有し、漁業経営を共同で行ったものをいいます。

名前 <small>(世帯員とは、次のような人をいいます。 1 住居と生計を共にしている人。 2 出稼ぎなどで家を離れているが、不在期間が1年以内の人。 3 住み込みの雇い人で、1年以上経過した人又は経過見込みの人。 4 満15歳以上の世帯員が11人以上いる場合は、補助票に記入してください。)</small>	世帯員番号	平成15年11月1日現在の満年齢	男女別		世帯の経済的中心者	本年3月に学校を卒業した人	過去1年間の仕事の状況			
			男	女			過去1年間に漁業に従事した人 (陸上作業を含みません。)	漁業関連産業に従事した人	その他の仕事に従事した人	過去1年間仕事に従事しなかった人
①	②	③	④		⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
世帯員の名前を記入してください。		(歳)	いずれかに印		該当者に印	該当者に印				
	701		1	2	1	1	1	2	3	4
	702		1	2	1	1	1	2	3	4
	703		1	2	1	1	1	2	3	4
	704		1	2	1	1	1	2	3	4
	705		1	2	1	1	1	2	3	4
	706		1	2	1	1	1	2	3	4
	707		1	2	1	1	1	2	3	4
	708		1	2	1	1	1	2	3	4
	709		1	2	1	1	1	2	3	4
	710		1	2	1	1	1	2	3	4

過去1年間に漁業に従事					
過去1年間に従事(漁業に従事し)					
漁業雇われ(陸上作業を含みます。)	共同経営に 出資 従事	漁業以外の仕事に雇われ		その他	
		漁業関連施設に雇われ	その他	常雇	臨時雇・日雇
常雇	臨時雇・日雇	常雇	臨時雇・日雇	常雇	臨時雇・日雇
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

各世帯員が従事した					
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06
01	02	03	04	05	06

満15歳以上

満14歳以下の世帯員は何人ですか。

男	731	0	0
女	732	0	0

↑
(1に○印が付いた世帯員の方についてのみ) ⑪~⑯欄の該当欄に記入してください。

「過去1年間に従事した仕事について」で01～12に○印を付けた仕事のうち、最も従事した日数が長かった仕事を聞き取り、該当する01～12のいずれかの番号を記入します。

（ 自営漁業の従事日数とそれ以外の仕事の従事日数を比べ、従事日数が長い方を主とします。）

した人のみ記入します。

した仕事について した人のみ						過去1年間に従事した仕事のうち 最も長かった仕事		過去1年間に漁業に従事した人について (①①、①②、①⑦ のいずれかに○印の付いた人)		自営漁業 (①⑦ に○印の付いた人)		陸上作業に従事した人			
自営漁業 (陸上作業を含みます。)	自営農業 (又は販売金額が15万円以上 経営耕地面積が10アール以上)	その他の自営業 (年間15万円以上の売上げのある自営業)				過去1年間に従事した仕事のうち 最も長かった仕事	漁業雇われ又は共同経営と 漁業雇われ又は共同経営と その他が主	漁業雇われ又は共同経営に出資 従事 (①①又は①②に○印の付いた人)		自営漁業 (①⑦ に○印の付いた人)		陸上作業に従事した人			
		水産加工業	遊漁案内業	旅館・民宿業	その他			海上作業に従事した日数	従事日数が最も長かった漁業種類 そのときの船が10トン合	海上作業に従事した日数	従事日数が最も長かった漁業種類	海上作業に従事した日数	従事日数が最も長かった漁業種類 そのときの船が10トン合		
①⑦	①⑧	①⑨	①⑩	①⑪	①⑫	②③	②④	②⑤	②⑥	②⑦	②⑧	②⑨	②⑩	②⑪	②⑫
仕事すべてに○印						番号を記入	いずれかに○印	日数を記入	全国漁業種類番号を記入	該当者に○印	日数を記入	全国漁業種類番号を記入	該当者に○印		
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1
07	08	09	10	11	12		1	2		1	1			1	1

2 兼業について

(1) 家としての主な兼業種類について主なもの(年間収入の多いもの)一つに○印を記入してください。

漁業以外の 仕事に雇われ				自 営 漁 業	自 営 農 業	その他の自営業							
漁業関連 施設に雇 われ		その他				水 産 加 工 業	遊 漁 案 内 業	旅 館 ・ 民 宿 業	そ の 他				
常 雇	臨 時 雇 ・ 日 雇	常 雇	臨 時 雇 ・ 日 雇										
751	0	0		03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(2) 家として漁業雇われ又は共同経営とそれ以外の兼業とどちらが主(年間収入が多い)ですか。いずれかに○印を記入してください。

				漁業雇われ又は主	共同経営又は従
752	0	0	0	1	2

3 家として漁業に雇われて又は共同経営に出資従事して得た労賃収入について該当するもの一つに○印を記入してください。

50 万 円 未 満	50 万 円	100 万 円	200 万 円	300 万 円	400 万 円	500 万 円 以上				
901	0	0	0	1	2	3	4	5	6	7